

HFLP コーポレート・ファイナンス

日時: 2018年10月20日(土) 12:45-15:15@フォーリッジ

*自社の WACC、保有現金、ペイアウトについて考察するため、次の問いについて、時間があれば事前に考えてきてください。

現在、貴社は余剰現金 60 億円(当面使用予定なし)、事業資産 40 億円を有している。株式価値は 100 億円であり、負債は有していない。なお、余剰現金、事業資産、株式価値は全て時価評価されている。いま、標準的な CAPM の下、無リスク利子率は 1%、株式市場の期待リスクプレミアムは 6%、貴社の株式のベータは 1.5、税金は存在しないものとする。貴方が CFO だとして、次の間に答えてください。

Q1: 現状の貴社の加重平均資本コスト(WACC)を求めてください。

Q2: 現状の貴社の事業資産に対する期待収益率を求めてください。

Q3: 現状の貴社の事業資産のベータを求めてください。

Q4: 貴社は、余剰現金 60 億円のうち 20 億円を現金配当した。この時、①貴社の株式ベータ、②WACC を求めてください。

Q5: さらに貴社は、残りの余剰現金 40 億円全額を資金運用を目的として、市場ポートフォリオに投資した。この時、貴社の WACC はどう変化しますか？

[時価評価された BS]

余剰現金 60 億円	株式価値 100 億円
事業資産 40 億円	

*参考図書:『戦略的コーポレートファイナンス』(日経文庫) 中野誠、日本経済新聞出版社、2016年。
(セッション開始後に配布されます)